

平成 1 3 年度農林水産関係第 2 次補正予算案の概要

平成 1 3 年 1 2 月
農 林 水 産 省

総 額 3 , 1 1 4 億円
公 共 2 , 5 0 7 億円
非 公 共 6 0 7 億円

(単位 : 億円)

項 目	公 共	非 公 共	計
1 . 循環型経済社会の実現を目指す環境対策の推進	2,122	119	2 , 2 4 2
(1) 緑豊かな森林環境の創造	155	5	1 6 0
(2) 良質な水を育む健全な水循環系の構築	1,440	-	1 , 4 4 0
(3) 自然と共生する田園環境の創造	175	5	1 8 0
(4) 水産資源の持続・再生利用の促進	107	7	1 1 4
(5) 有機性資源のリサイクル対策等の推進	245	81	3 2 6
(6) 食の安全・安心の確保	-	21	2 1
2 . 農林水産業の構造改革等による地方の活性化	74	208	2 8 2
(1) 生鮮農産物の生産流通構造改革等の推進	-	93	9 3
(2) 経営支援対策	-	40	4 0
(3) 地域材利用の促進	-	60	6 0
(4) 都市と農山漁村の共生・対流の促進	74	15	8 9
3 . 都市住民のニーズに応じた都市基盤の整備	180	4	1 8 4
(1) 都市住民に潤いのある生活空間を提供する田園・森林づくり	20	-	2 0
(2) 都市用水の効率的な供給	40	-	4 0
(3) 防災対策の推進	120	-	1 2 0
(4) 都市における豊かな食生活の支援	-	4	4
4 . 科学技術の振興と人材育成・教育	5	231	2 3 6
(1) 科学技術の振興	-	220	2 2 0
(2) 人材育成・教育	5	11	1 6
5 . 高齢者にやさしい農山漁村づくり	122	1	1 2 2
6 . 農林水産分野における I T 推進	3	44	4 7
計	2,507	607	3 , 1 1 4

1．循環型経済社会の実現を目指す環境対策の推進

2,242億円（公共 2,122億円、非公共 119億円）

(1) 緑豊かな森林環境の創造（160億円）

安全な国土・緑豊かな環境の形成、地球温暖化の防止等を図るため、山間地域、無立木地等における植林、間伐や林内路網の整備等森林の整備・保全を推進

(2) 良質な水を育む健全な水循環系の構築（1,440億円）

奥地水源地域等における森林の保全・整備を推進するとともに、農業水路網について親水や生態系保全に配慮しつつ、整備・更新を実施

(3) 自然と共生する田園環境の創造（180億円）

多様な生物が生息・移動できる空間の形成や、身近な水辺環境と美しい景観の整備・保全を実施するとともに、農村空間の防災対策を行うことにより安全で豊かな環境整備を推進

(4) 水産資源の持続・再生利用の促進（114億円）

- ・ 漁場環境の保全・創造による海の森づくり（藻場・干潟等の造成）海洋生態系等に配慮した海岸づくりを推進
- ・ 増養殖の展開等による水産資源の持続・再生利用を促進

(5) 有機性資源のリサイクル対策等の推進（326億円）

- ・ 家畜排せつ物、食品廃棄物をはじめとする有機性資源等のリサイクル対策を推進
- ・ 生産地から消費地までのコールドチェーン（低温物流）を整備

(6) 食の安全・安心の確保（21億円）

遺伝子組替え体飼料検査・分析体制の充実、食肉センターにおけるSRM（牛の特定危険部位）焼却施設の整備等を通じ食の安全・安心を確保

2．農林水産業の構造改革等による地方の活性化

282億円（公共 74億円、非公共 208億円）

(1) 生鮮農産物の生産流通構造改革等の推進（93億円）

果樹、野菜等生鮮農産物について、生産サイドと消費サイドの情報交流の支援、集出荷貯蔵施設の整備等を行い、生産流通構造の改革を推進

(2) 経営支援対策（40億円）

地域農林水産物の高付加価値化と生産コストの低減を通じ担い手の経営発展を支援するため、生産・加工・流通施設等を整備

(3) 地域材利用の促進（60億円）

林産物の加工・流通の低コスト化、木造公共施設の整備等を通じ、地域材利用を促進

(4) 都市と農山漁村の共生・対流の促進（89億円）

- ・ 地域資源を活用した交流促進施設等を整備
- ・ 農山漁村における生活環境等の総合的な整備を行い、個性と魅力あふれる生活・生産空間を創出

3．都市住民のニーズに応じた都市基盤の整備

184億円（公共 180億円、非公共 4億円）

(1) 都市住民に潤いのある生活空間を提供する田園・森林づくり(20億円)

- ・ 親水や景観等に配慮した水辺空間（ため池、農業水路等）を整備
- ・ 都市近郊林の整備により緑あふれる都市生活空間を創出

(2) 都市用水の効率的な供給（40億円）

都市用水の効率的な供給を図るため、上水道整備と連携し、農業水路等の整備・更新を実施

(3) 防災対策の推進（120億円）

排水施設の整備等防災対策の推進により安全・安心な都市生活を確保

(4) 都市における豊かな食生活の支援（4億円）

卸売市場の施設整備による消費者への安全な生鮮食料品の供給

4．科学技術の振興と人材育成・教育

236億円（公共 5億円、非公共 231億円）

(1) 科学技術の振興（220億円）

産学官連携によるイネゲノム、BSE研究の促進、農業生産技術の高度化等農林水産分野における科学技術の振興のための研究施設の整備

(2) 人材育成・教育（16億円）

森林環境教育等農林水産分野における人材育成・教育を推進

5．高齢者にやさしい農山漁村づくり

122億円（公共 122億円、非公共 1億円）

集落道・農道、漁業関連施設のバリアフリー化等による高齢者が安心して暮らし、元気で働ける環境づくりを推進

6．農林水産分野におけるIT推進

47億円（公共 3億円、非公共 44億円）

ITを活用した農業関連情報の受発信システムの構築、山地災害情報システムの整備等農林水産業・農山漁村におけるIT推進対策を推進